

様式 3

脳卒中（脳梗塞・くも膜下出血、一過性脳虚血発作等又は脳動脈瘤破裂・脳腫瘍等）関係

診 断 書

（徳島県公安委員会提出用）

1	氏 名	<input type="checkbox"/> 男・ <input type="checkbox"/> 女
	生年月日	<input type="checkbox"/> 大正・ <input type="checkbox"/> 昭和・ <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 生（ 歳）
	住 所	
2	医学的判断	
	<input type="radio"/> 病名	
	<input type="radio"/> 総合所見（現病歴、現在症、重症度、治療経過、治療状況など）	
3	現時点での病状（改善の見込み等）についての意見	
	(1) 脳梗塞等の発作により、次の障害（ア～ウ）のいずれかが繰り返し生じているため、運転を控えるべきである。（該当部分に○印）	
	ア 意識障害、見当識障害、記憶障害、判断障害、注意障害等	
	イ 身体の麻痺等の運動障害	
	ウ 視覚障害（視力障害、視野障害等）	
	(2) 上記の障害が繰り返し生じているとは言えないものの、「発作のおそれの観点からは、運転を控えるべきとはいえない（A）」とはいえない。	
	(3) 上記の障害が繰り返し生じているとは言えないものの、「(A)」とまではいえないが、6月（ 月）以内に「(A)」と診断できることが見込まれる。	
	(4) 上記の障害が繰り返し生じているとは言えないものの、「今後、（ ）年程度であれば、発作のおそれの観点からは、運転を控えるべきとはいえない」とはいえないが、6月（ 月）以内に「今後（ ）年間は、発作のおそれの観点からは、運転を控えるべきとはいえない」と診断できることが見込まれる。	
	(5) 上記の障害が繰り返し生じているとは言えず、今後、（ ）年程度であれば、発作のおそれの観点からは、運転を控えるべきとはいえない。	
	(6) 上記(1)から(4)のいずれにも該当せず、運転を控えるべきとはいえない。	
	ア 回復して脳梗塞等にかかっているとはいえない	
	イ 脳梗塞等にかかっているが、発作のおそれの観点からは、運転を控えるべきとはいえない。	
	ウ 発作のおそれはないが、慢性化した運動障害がある。	
	エ その他（ ）	
4	その他特記すべき事項	

専門医・主治医として以上のとおり診断します。

年 月 日

病院又は診療所の名称・所在地

担当診療科名

担当医師氏名